

令和2年度 処遇改善加算等の取得状況について

当法人では、介護職員等処遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定処遇改善加算Ⅰの両方を取得しています。加算取得のための以下の要件を満たしています。

【キャリアパス要件について】

1. キャリアパス要件Ⅰ

- イ 職員の職位、職責又は職務内容等に応じた任用等の要件を定めている。
- ロ 職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系について定めている。
- ハ 就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、すべての介護職員に周知している。

2. キャリアパス要件Ⅱ

イ 介護職員との意見交換を踏まえた資質の向上のための目標及び下記①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。

- ① 資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。→毎月1回の研修及び、年2回の人事考課を実施
- ② 資格取得のための支援の実施→介護福祉士取得のための事前研修を行う。

3. キャリアパス要件Ⅲ

イ 介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。

- ① 経験に応じて昇給する仕組み
 - ② 資格等に応じて昇給する仕組み
 - ③ 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み
- ロ イについて、全ての介護職員に周知している

【職場環境等要件について】

1. 資質の向上

・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)

・研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

2. 労働環境・処遇の改善

・ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴による業務省力化 **インカム導入によるスタッフ間の通話で情報共有も充実、常に相談しながらの対応も可能になり、精神的な安心感や業務効率の向上**)

・介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のためのスライドボードの使用、介護ロボットやリフ

ト等の介護機器等導入

- ・ミーティング等による職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気持ちを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
- ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
- ・健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備

3.その他

- ・地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上
- ・非正規職員から正規職員への転換